

平成18年4月14日

各位

大阪商工会議所
大阪工業大学
シミック株式会社
双日株式会社
三菱UFJ信託銀行株式会社

「創薬シーズ・基盤技術等流通市場」の創設に向けた 基本合意書の締結について

大阪商工会議所、大阪工業大学、シミック株式会社、双日株式会社、三菱UFJ信託銀行株式会社は、医薬品候補物質（創薬シーズ）や、創薬で使われる技術（基盤技術）の売買情報を掲載する日本初の創薬特許流通サイト「創薬シーズ・基盤技術等流通市場」の創設に向け、本日、基本合意書を締結いたしました。今後、構想の具体化を進め、平成18年10月のスタートを目指します。

1. 市場創設の背景

- 国内外の製薬企業が1990年代半ばまでに開発した新薬は、2010年前後に特許切れを迎えるものの、これにかわる新薬の自社開発が進んでいない企業も多い。新薬開発の成功率は低く、長期にわたり膨大な費用が必要となることから、製薬企業においては、開発領域の選択と集中を進める一方、基礎研究・臨床実験が終了した成果を大学・ベンチャー企業から買い取る動きを強めている。また、開発中止品を他社にライセンス供与して、開発費の一部を回収したいというニーズもある。
- 一方、効率的に医薬品になる物質を探求する方法や、患部だけに作用させる技術等の基盤技術、特定保健用食品・化粧品開発における医薬品候補物質の活用にも関心が高まっている。
- 大阪商工会議所では、平成17年7月に「創薬シーズ・基盤技術等の流通市場構想研究会」（参加企業：製薬企業6社、商社、金融、開発業務受託機関各1社）を設置。創薬シーズや基盤技術等の売買情報を掲載するサイトの創設に向け、検討を進めてきた。

2. 基本合意書の概要

- 「創薬シーズ・基盤技術等流通市場」の創設に向け、大阪商工会議所、大阪工業大学、シミック株式会社、双日株式会社、三菱UFJ信託銀行株式会社が、下記の役割分担に基づき市場運営の詳細について協議を進める。

＜市場運営者＞

大阪商工会議所

＜運営協力者の役割分担＞

- ・大阪工業大学（大学院知的財産研究科）
市場運営のアドバイザー
- ・シミック株式会社
臨床試験などのコンサルティング、医薬品開発のトータル支援
- ・双日株式会社
案件成約をサポートするコーディネーター
- ・三菱UFJ信託銀行株式会社
ライセンス事務の負担軽減や特許侵害防衛に役立つ知財信託

以 上